

(4) 重要文化的景観について

1. 『整備活用計画』について

文化的景観の保護及び地域の魅力の再発見のため、建造物、河川、道路等の修理・修景等の整備活用の具体的施策を事業計画として示した。

計画期間：令和2年度から令和11年度まで(10年間)。



2. 令和5年度長井市重要文化的景観保護推進事業について

令和2年度策定した『整備活用計画』のもと、「重要な構成要素」建造物の維持及び景観保全のため、国及び県の補助事業を活用した整備事業を実施します。

整備事業①（直接補助）旧西置賜郡役所及び旧丸大扇屋/修繕整備事業事前調査

調査委託期間 R5.5.10～R5.8.31 補助金 1,848 千円(事業費 2,530 千円)

建物等の劣化・破損及び防災(防火)対策に関する現状を調査し、本格修理事業の方針及び防火対策整備の必要有無の検討の上、計画的に修繕を実施。

整備事業②（間接補助）皇大神社/屋根敷地北側板塀補修工事

工事期間 R5.7～R6.2 補助金 562 千円(事業費 750 千円)

幣殿西側の屋根について、一部破損や錆が進み、内部にも雨漏りによる染みが発生していることから、当該箇所の屋根の葺き替え工事を実施。

3. 令和5年度 き損・現状変更届について

現時点で「重要な構成要素」において、提出されたき損及び現状変更の届出等は以下のとおり。文化財保護法及び重要文化的景観に係る選定及び届出等に関する規則の基づく届出等

- 現状変更等通知① 構成要素No.1「最上川」(R5.5/31申請)
河道内の樹木伐採及び堆積土砂の撤去。

4. 令和5年度 普及啓発事業について

① 重要文化的景観コーディネーターの配置と活動について

- ・ 委託先：工藤建築研究所 工藤裕太氏
- ・ 委託期間：R5.4/1～R6.3/31
- ・ 主な活動内容：文化的景観や散居集落をテーマとしたワークショップの企画、実施、市内外向けに文化的景観に関する情報を発信。

② ワークショップ「平野さんきょ探偵団 2023」 予定

- ・ 開催日：R5.7/22(土) 8:30～10:30
- ・ 開催場所：平野小学校 他
- ・ 参加者：約60名(平野小学校6年児童28名、他保護者等)

③ ワークショップ「平野の風景を歩こう」

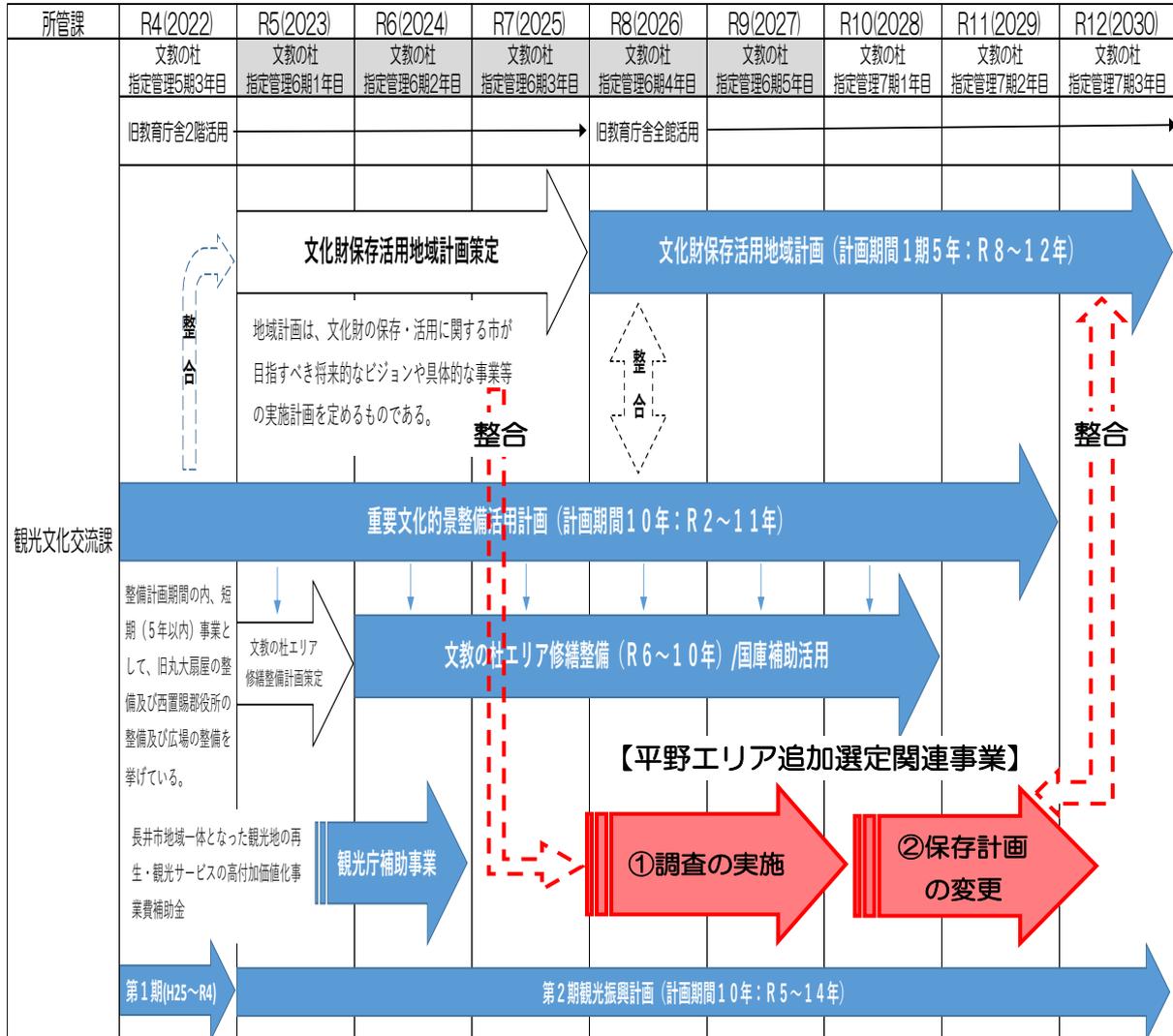
- ・ 開催日：R5.9 下旬
- ・ 開催場所：野川まなび館周辺 他

④ パネル展「平野で見つけた風景」

- ・ 開催日：R5.11/10(金)～11/12(日)
※以降、館内ホールに場所を移設市掲示。
- ・ 開催場所：平野コミュニティセンター

5. 令和6年度以降の事業について

平成30年2月に町場エリアが国の重要文化的景観に選定されたが、野川上流部の平野エリアに散居集落の特徴的な景観が広がり、町場の発展と綿密につながりが深いことから、文化的景観の追加の候補地として検討を進めている。



- ① 平野散居エリア追加選定に向けた調査の実施・・・令和8～9年
 - ・ エリア範囲の設定
 - ・ 構成要素の洗い出し、意向確認
 - ・ 地区および所有者の同意取り付け
 - ・ 地区向けの周知
- ② 保存計画の変更・・・令和10～11年
 - ・ 計画エリア範囲の再設定
 - ・ 構成要素の追加
 - ・ 既存計画内容の変更（追加に合わせた内容に変更）
 - ・ 関連計画との整合調整
 - ・ 関連機関との調整
 - ・ 名称の検討